

本校の教育目標

学びを楽しみ、よりよく生きる人を育てる
～「つながり（いのち、まなび、ひと、地域）」のある運営を深める～

【めざす子ども像】

- | | | |
|--------------------|----------|-----------|
| ○ 明るく元気に楽しく学べる子ども | <いのち・健康> | 自分の身体を大切に |
| ○ 自分のことに自分で取り組む子ども | <まなび・自立> | 主体性を大切に |
| ○ まわりの人と仲良くする子ども | <ひと・共生> | 自尊感情を大切に |

【めざす学校像】

- | | |
|-----------------|---------------------------|
| ○ 子どもが確かに成長する学校 | … 「子どもが主役」で安心感・保護感が味わえる学校 |
| ○ 安全・安心な学校 | … 保護者から信頼される、危機管理意識の高い学校 |
| ○ 地域と仲良くする学校 | … 地域に開かれた学校 |
| ○ 働きがいのある学校 | … 同僚性の醸成、認め合い、学び合う学校 |

経営の方針

全教職員が「聴覚障がい教育」「知的障がい教育」の2障がいに対応する特別支援学校であることを理解し、自らの専門性を高め、幼児児童生徒、保護者との信頼関係を大切にして、個別的教育支援計画・個別の指導計画に基づく指導を行い、教育目標の達成及び幼児児童生徒が確かに成長する学校となるように努めます。

1 幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育を実施します。

- 幼児児童生徒の可能性を最大限に伸ばすよう、個別的教育支援計画・個別の指導計画により、学びの一貫性・継続的な切れ目ないきめ細やかな教育を行います。
- 安全で快適、かつ教育効果があり、合理的配慮の整った教育環境を整備します。
- インクルーシブ教育システムの考え方を踏まえ、交流及び共同学習を推進します。
- 自立と社会参加に向けて、保護者、地域、関係機関との連携を深め、開かれた学校づくりを推進します。

2 地域の特別支援教育のセンター的役割を果たします。

- 地域のセンター的機能をさらに発揮するために「就学支援センター」を開設します。
- 酒田市教育委員会や遊佐町教育委員会と連携し、「地域の幼保・小・中・高等学校への支援」「通級による指導」「就学に関わる教育相談等を行い、地域の特別支援教育のセンター的機能を発揮します。
- 学校公開や公開授業研究会・公開研修会等を通して、聴覚障がい教育、知的障がい教育の理解推進、研修の場を提供します。

経営の重点

1 安全 安心

教職員間、保護者との情報共有により、ケガや事故の未然防止に努めます。さまざまな感染症等の対策を講じながら、安心できる学習環境の提供と学びの充実を図ります。

2 専門性の維持・向上

校内研修会の充実を図り、聴覚障がいと知的障がい教育の指導力向上に努めます。また、学び合う教職員集団をめざします。

3 早期からの、自立と社会参加に向けた進路指導

将来の姿・卒業後の生活を見据え、キャリア教育の考え方を踏まえ、個別的教育支援計画を活用し、早期からの進路指導を推進します。

4 保護者・関係機関との連携

保護者と連携してお子さんの成長を促すため、一人一人の成長と課題、本校の教育についての説明責任を果たし、学校経営について、より理解が深められるよう努めます。

就学支援センターや相談部を中心に市町村教育委員会、児童相談所、県立子ども医療センター庄内支所、酒田市発達支援室、はまなし学園、放課後等デイサービス事業所等関係機関との連携を進めます。

交流及び共同学習や学校公開等を通して、本校の実践や幼児児童生徒の様子を知らせ、「就学支援センター」等の教育相談のセンター的役割を発揮します。

【聴覚障がい教育】

1 コミュニケーション能力の育成

個に応じた手段でコミュニケーションを高め、積極的に他の人々と関わって表現し、伝えようとする心を育てます。

2 学力の定着を図る教育課程の整備

的確な実態把握のもとに教材研究と指導法を工夫し、学力の定着と伸長を図ります。

3 聴覚活用と豊かな言語生活に向けた支援

一人一人が聴覚を十分に活用し、豊かな言語生活につながるよう支援します。

4 幼稚園・保育園等への幼稚部の周知、入学案内の作成

就学支援センターを活用して周知を図ります。

5 読書活動の推進

本に親しむ活動を大事にし、広い知識と豊かな心の育成を図ります。

「主体的・対話的で深い学び」の
視点による授業改善

【知的障がい教育】

1 生きる力の育成

生活する力、自ら進んで取り組む力、仲間と一緒に活動する力を育てます。

2 適切な教育課程の編成と実践

生活単元学習や作業学習等「各教科等を合わせた指導」を中核として教育課程を編成し、指導の充実を図ります。

3 一人一人に応じた生活指導の充実

集団の中で一人一人がより良く生きるための生活指導の充実を図ります。

4 個々に応じた切れ目ない支援

個々の発達段階、生活年齢、学習経験等による多様な教育的ニーズに応じた支援を行います。

5 学部間で一貫性のある教育活動

小学部・中学部・高等部を通して継続性・一貫性のある教育を行います。

「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」の3観点により
取り組みを実施します。

学校研究主題「学校研究「学びがつながる授業づくり」～2年次～」

教職員の構成・幼児児童生徒数・出身地別幼児児童生徒数

1 教職員の構成

(5月1日現在)

	校長	教頭	教諭	養護教諭	養護助教諭	講師	主任実習教諭	事務	管理栄養士	学校技能員	介助員	看護師	スクールスタッフ	学校警備員	合計
男	1	2	19	0	0	0	1	2	0	4	0	0	0	1	30
女	0	0	33	2	0	5	1	2	1	0	2	2	1	0	49
計	1	2	52	2	0	5	2	4	1	4	2	2	1	1	79

2 幼児児童生徒数

(5月1日現在)

		幼稚部				小学部							中学部					高等部					合計	
		3歳	4歳	5歳	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	重複	計	1年	2年	3年	重複	計	1年	2年	3年	重複		計
聴覚障がい 教育部	男子	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	/	/	/	/	/	3
	女子	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	/	/	/	/	/	3
	計	1	1	0	2	0	0	1	0	1	0	1	3	0	0	0	1	1	/	/	/	/	/	6
知的障がい 教育部	男子	/	/	/	/	2	8	2	5	2	4	9	32	6	1	4	2	13	6	5	9	5	25	70
	女子	/	/	/	/	0	0	0	0	1	1	3	5	1	2	2	2	7	1	2	0	5	8	20
	計	/	/	/	/	2	8	2	5	3	5	12	37	7	3	6	4	20	7	7	9	10	33	90
合 計		1	1	0	2	2	8	3	5	4	5	13	40	7	3	6	5	21	7	7	9	10	33	96

3 出身地別幼児児童生徒数

(5月1日現在)

	酒田市	遊佐町	鶴岡市	庄内町	新庄市	河北町	合計
幼稚部	0	0	2	0	0	0	2
小学部	35	5	0	0	0	0	40
中学部	17	4	0	0	0	0	21
高等部	28	3	1	0	0	1	33
合 計	80	12	3	0	0	1	96

主な行事

4月13日(木)	入学式
4月30日(日)	P T A総会
5月18日(木)	聞こえにハンディのある子どもに関する研修会
5月27日(土)	酒特大運動会
6月13日(火)	学校説明・見学会
7月6日(木)	学校地域公開
7月7日(金)	知的部高等部バザー
7月14日(金)	中学部さかとく7月市
7月25日(火)	1学期終業式
8月22日(火)	2学期始業式
9月13日(水)	中学部修学旅行(～15)
9月27日(水)	高等部修学旅行(～29)
10月5日(木)	小学部修学旅行(～6)
10月23日(月)～ 27日(金)の いずれかの1日	酒特フェスティバル (学部ごと開催)
12月8日(金)	公開授業研究会
12月22日(金)	2学期終業式
1月10日(水)	3学期始業式
2月6日(火)	幼・小・中入学説明会
2月8日(木)	知的部高等部バザー
2月9日(金)	中学部さかとく2月市
2月16日(金)	知的部高等部入学者選考
2月22日(木)	知的部高等部入学者選考 追検査
2月27日(月)	知的部高等部合格者発表
3月15日(金)	修了証書・卒業証書授与式
3月18日(月)	修了式
3月21日(木)	高等部入学説明会

各学部の教育課程

■ 聴覚障がい教育部

<幼稚園>

	月～金
～ 9:30	登 校
9:30～11:00	学 級
11:00～12:00	合 同
12:00～13:00	給 食
13:00～13:30	昼休み
13:30～14:15	自立活動
14:30	下 校

<小学部5年>

(単一障がい学級)

	月	火	水	木	金
	～8:20 登校				
朝	補聴器点検	学級	清掃	学部朝会	清掃
1	算数	算数	書写	算数	算数
2	社会	国語	国語	国語	社会
3	体育	図工	体育	理科	体/家
4	自立活動	図/音	算数	理科	家庭
	給食・昼休み				
	チャレンジ		チャレンジ		
5	音楽	社会	理科	学活	道徳
6	外国語	外国語	総合	国/総	
	月・火・水・木		帰りの会	15:05	下校
	金		帰りの会	14:15	下校

<中学部2年>

(重複障がい学級)

	月	火	水	木	金
	～8：15 登校				
朝	補聴器点検・清掃				
1	自立活動	数学	数学	数学	国語
2	数学	音楽	国語	国語	自立活動
3	生活 単元学習	職業	生活単元学習		
4					
	給食・昼休み				
5	音楽	保健体育	総合	保健体育	学活
6	日常生活の指導				
	15：15 下校				14:15下校

= 時間割表の例 =

年間授業日数 202日(新入生・卒業生 201日)

■ 知的障がい教育部

<小学部1年>

	月	火	水	木	金
	8：20～8：45 登校				
1	日常生活の指導（着がえ・朝の会・係活動）				
2	国語・算数 ※重複障がい学級は自立活動				
	チャレンジタイム			集会活動	チャレンジ タイム
3	生活単元学習				
4	体育	音楽	体育	音楽	生活単元 学習
	日常生活の指導（給食）				
	昼休み				
5	日常生活の指導（帰りの会）				
	14：00 下校				

<中学部1年>

	月	火	水	木	金
	8:20～8:45 登校				
1	日常生活の指導(着がえ・朝の会・係活動)				
2	国語・数学 ※重複障がい学級は自立活動				
	スポーツタイム				
3	作業学習/生活単元学習				
4					
	日常生活の指導(給食)				
	昼休み				
5	生単/総合 (クラブ)	保健体育	音楽	保健体育	生活単元 学習
6	日常生活の指導(着がえ・帰りの会)				
	14:50 下校				

<小学部5年>

	月	火	水	木	金
	8:20～8:45 登校				
1	日常生活の指導(着がえ・朝の会・係活動)				
2	国語・算数 ※重複障がい学級は自立活動				
	チャレンジタイム			集会活動	チャレンジ タイム
3	生活単元学習				
4	生活単元学習				
	日常生活の指導(給食)				
	昼休み				
5	体育	音楽	体育	音楽	生活単元 学習
	日常生活の指導(帰りの会)				
	14:30 下校				

<高等部1年>

	月	火	水	木	金
	8:20～8:45 登校				
1	日常生活の指導(着がえ・スポーツタイム・朝の会)				
2	国語・数学 ※重複障がい学級は自立活動				
3	作業学習				
4					
	日常生活の指導(給食)				
	昼休み				
5	生活単元学習	総合 (クラブ)	音楽	保健体育	
6	日常生活の指導(清掃・着がえ・帰りの会)				
	15:00 下校				